

加速する
出版流通
システム

書店ASPシステム「BookAnswer3」を導入 改善に向けて課題を抽出

吉見書店竜南店は2013年1月に光和コンピューターの書店システム「BookAnswer3」を導入した。ASPシステムにすることで、従来使用してきた同社の「SUPER Book SHOP(SBS)」に比べると低コストでの運用が可能になっているほか、取引取次に加えて出版社への発注機能も加わった。

店舗の周辺には学校も

同店は1982年にオープンして昨年で30周年を迎えた。立地は静清バイパスから伸びる唐瀬街道に面した郊外型店舗。周辺は住宅地で、近くに静岡市立高校や市立竜南小学校などがある。2011年から店長を務める曾根健太郎氏は「かつては田畠が多い場所でしたが、宅地化が進み人口も増えました。静岡中心部のベットタウンになっています」と周辺環境について説明する。

店舗の売場面積は240坪、このうちコミック館60坪、フランチャイズで展開するサーティワンアイスクリームが25坪、2012年に導入したT&Gの文具・雑貨売場「T.CLIP」が20坪を占める。

コミックに大きなスペースをとっているが、「来店客層に合わせて、比較的、料理、健康、美容など女性向けの品揃えが豊富です。学校が近いこともあって、学参も充実させています」と曾根店長。来店動機を増やす目的で導入した「T.CLIP」は、現在、認知度の向上を図っているところだ。

同社は書店協業会社Net21に所属しており、曾根店長も店長会などに参加している。Net21に同じようなタイプの店



Net21 吉見書店竜南店

高機能を低成本で

店舗システムは、これまで専用サーバーが必要なSBSを利用してきた。「BookAnswer3」は、Net21の店舗のなかで今野書店(東京杉並区)とともに同店がテストで先行導入した。

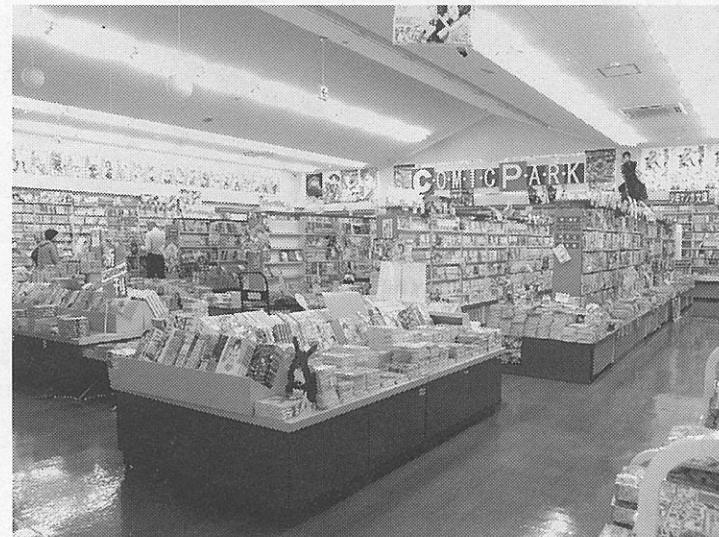
「BookAnswer3」は、SBSの機能をASPシステムに組み込み、高機能を低成本で利用できるようにしたシステム。在庫変動履歴を明確にすることでの在庫精度を向上させ、店舗ごとの売価管理を実現。出版社とのEDIによる発注等も可能とし、取次への全店一括発注、書籍以外の商材管理もできる。

課題は店長会で共有



POSレジ2台で「BookAnswer3」を活用

60坪のスペースをとったコミック館



「BookAnswer3」を導入して約半年たつが、曾根店長は「コードを入れないとヒットしないなど検索機能に改善点があるほか、返品データの入帳処理や在庫管理などに課題も見えてきました」という。

こうした課題はNet21の店長会で加盟書店や光和コンピューターとも共有し、改善にむけた試行錯誤を続けているという。

光和コンピューターでは「ご要望を即座に反映できる開発スタンスをとっています」としている。

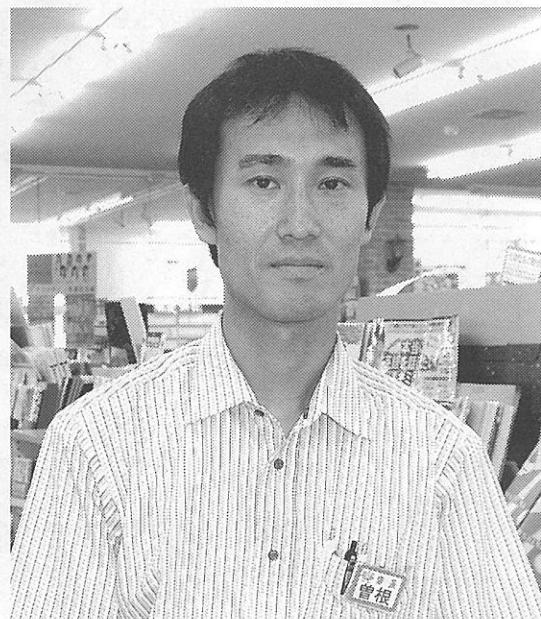


FCで導入しているサーティワンアイスクリーム

吉見書店竜南店

〒420-0803 静岡県静岡市葵区千代田4-3-10
電話 054-246-2653

吉見書店竜南店
(静岡県静岡市)



曾根健太郎店長

舗は少ないが、「売れ筋や新刊がしっかり入荷するようになったのと、単独店では難しいポイントカードシステムを導入できるなどのメリットを感じています」という。ポイントカードは現在でも1日に数人は加入しているという。

同店の場合、文具・雑貨はT&Gのハンディターミナルで管理しているが、出版への発注機能は活用しているという。もともと大手出版社のコミックスは一つ橋グループの「SBook」など出版社受注サイトを使ってきたが、大手以外のコミックスについても、取引取次のトーハンの在庫を確認した上で、無いものは「BookAnswer3」を通じて発注するようしているという。